



報道関係者各位

こおり へ か 郡遺跡・倍賀遺跡で弥生時代の集落みつかる —2,000年前のムラの全貌が判明—

茨木市教育委員会は、公益財団法人大阪府文化財センターの協力を得て、昨年8月から松下町で発掘調査（約7,700㎡）を実施しています。今回、その成果を広く市民の皆さまにお知らせするため、令和6年7月6日（土）に現地説明会を実施します。

郡遺跡（こおりいせき）・倍賀遺跡（へかいせき）は平成28年度の調査では弥生時代中期から後期（今から2,200～1,800年前）の大規模な集落と墓域が確認され、市内では屈指の弥生遺跡として知られています。

今回の調査では、焼失住居を含む竪穴建物が50棟以上、全身が残る人骨やガラス玉が多く出土した木棺墓が計13基見つかっています。ムラの様子や葬送のあり方など弥生時代の全貌がわかる成果が挙げられました。

また、「船」が描かれた絵画土器をはじめ、銅鐸形土製品、他地域からもたらされた異形の土器、大型石庖丁や石斧をはじめとする多様な石器など、コンテナ500箱を数えるバラエティー豊かな遺物が出土しています。

なお、墓から出土したガラス玉については、7月13日（土）から本市文化財資料館（茨木市東奈良三丁目12番18号）で速報展示を行います。同館の開館40周年記念企画展（別添チラシ参照）とあわせてご覧ください。



全身人骨出土木棺墓

■現地説明会の概要

- ・開催日時 令和6年7月6日（土）、午前10時～午後3時（雨天中止、順延なし）
- ・会場 茨木市松下町1
田中橋交差点から西に約100mに入口（駐車場なし、自転車駐輪場あり）
- ・交通機関 JR 総持寺駅から西に約1km
- ・連絡先 歴史文化財課 電話：072-620-1686
※当日のみ 現場詰所 電話：072-665-7428

当日の取材をご検討いただける場合または別途現地での説明を希望される場合には、お手数をおかけしますが、事前に、下記の問合先までご連絡をいただきますようお願いいたします。

担当：歴史文化財課 電話：072-620-1686